

平成26年11月4日

報道関係者各位

国立大学法人 奈良先端科学技術大学院大学

SECCON 2014 大阪大会 x86 Remote Exploit Challenge 開催について

悪質なコンピュータウイルスなどが増加し、情報システムを守る対策を立てることが急務です。米国ではすでにサイバー空間を第5の戦場と宣言して情報セキュリティ人材の発掘・育成を国家予算で支援しています。韓国・台湾では省庁が情報セキュリティコンテスト開催を奨励しています。また、世界各地でグローバルな情報セキュリティ競技会の活動が盛んで、全世界からハッカーコミュニティが参加し、日頃鍛錬した技術をふるって試し、互いの知能・スキルを競い合っています。一方、我が国は情報セキュリティに特化した分野では22歳以下の学生を対象としたセキュリティ・キャンプが単年度開催で数年間開催されているものの、世界情勢からみても遅れていると言わざるをえません。国によるセキュリティ人材育成の具体的施策もまだ動き出したばかりで調査段階といった状況です。また、教育・業界の活性化の度も低く、大学での情報セキュリティを専門とする学部・学科の設置は少数であり、企業でもこの分野の人材育成に対して十分な費用をかけているとは言えない状況です。このような現状が世界から見えているためか、海外から日本を代表する企業や官庁、国会等のシステムへの不正アクセスやサイバー攻撃が少なからず起きています。

こうした状況を踏まえ、奈良先端科学技術大学院大学（奈良先端大、学長：小笠原直毅）情報科学研究科では、文部科学省情報技術人材育成のための実践教育ネットワーク形成事業「分野・地域を越えた実践的情報教育協働ネットワーク(enPiT)」のセキュリティ分野教育プログラム(SecCap)におけるセキュリティPBL演習の一貫として、SECCON 2014 大阪大会 x86 Remote Exploit Challengeを開催します。

「SECCON (SECurity CONtest)」とは、情報セキュリティをテーマに多様な競技を開催するイベントです。実践的情報セキュリティ人材の発掘・育成、技術の実践の場の提供を目的として行われます。「SECCON」の競技として、今回は「x86 Remote Exploit Challenge」を企画しています。これは、様々なx86シェルコードを書くことでサーバを攻略していく競技です。競技前には簡単なサンプルとなるシェルコードを元にした講義や演習を行う予定ですので、シェルコードを書いたことがない方も安心してご参加いただけます。

開催日時、場所は以下のとおりです。

つきましては、記事掲載、及び取材方よろしく申し上げます。

【日時】 2014年11月9日(日) 12:30~18:00

【場所】 グランフロント大阪 ナレッジキャピタル 北館タワーC 10階 慶應大阪シティキャンパス

【問い合わせ先】

奈良先端科学技術大学院大学 総合情報基盤センター
准教授 猪俣敦夫

TEL 0743-72-5151 E-mail atsuo@itc.naist.jp